

狭山が発祥の地

# 童句

## 第13回童句まつり特選五句

陽炎をまといて母の 野良仕事

神田 ゆたか(埼玉県比企郡)

コンパスの歩幅 キリンに 春が来る

石山岩男(千葉県我孫子市)

ほめられて もっと転がす 雪達磨

山田芳子(大阪府大阪市)

風を食べ たちまち太る 鯉のぼり

檜和田 新(福岡県北九州市)

かき混ぜて 七草がゆの 春すくう

糸賀陽子(狭山市水野)

## AET CORNER



Joanne Tan (AET)

Hello fellow Sayama readers! Joanne is back! Spring is finally here and I'm proud to say that I have survived the coldest winter in my entire 23 years of existence. As most of you know, I'm from California where the sun always shines. Spring season always reminds me of water polo. As a high school student, I enjoyed participation in this sport. Water polo is a very demanding game that combines the strategy and interaction of a team sport with the skill and endurance of an individual sport. A team consists of 6 field players and a goalie. At the beginning of the game, the two teams line up at opposite ends of the pool. At the blow of the whistle, all members sprint out to the center where the ball is dropped by the referee. Field players may only use one hand on the ball to throw to their team members or towards the goal. The field players may not use the bottom of the pool to their advantage and have to manage to stay afloat by treading water. The goalie may use both hands to block or catch the ball. The point of the game is to get the ball into the goal. There are four quarters and the team members wear funny hats so they can distinguish between the members of their team and that of the opposing team. Well, I hope I have explained any questions you may have about water polo. Having played it during high school, I can safely say that it has been one of the most rewarding and challenging experiences of my life. Have a great day!

こんにちはさやまのみなさん! ジョアンが戻りました! 春が来てよかったです。今年の冬は一番さむかったと思いました。カリフォルニアはいつも晴れです。春が来ると私は「ウォーターポロ」を思い出します。高校生のときに「ウォーターポロ」を楽しみました。「ウォーターポロ」はハンドボールに似ています。チームは6人ずつと1人のキーパーがいます。でも、ハンドボールよりもむずかしいです。なぜならば、「ウォーターポロ」はボールです。選手はひとつの手でボールを投げます。そうしながら泳ぎます。「ウォーターポロ」について質問があれば聞いてください。



池原 昭治の

# さやまの会本

50



## 狐の意趣返し

むかしのお話です。

下奥富に、はたらきものの男がいました。ある日、いつものようにヤマの近くの畑で仕事をしていたときのことです。木かげでひる寝をしている狐を見つけました。「おっ、気持ちよさそうに寝てるべ。」男は、ちよつとしたずら心がでまして、小石をポーンと投げつけ「てえーへんだ! りょうしがきたぞ。」狐はびつくり仰天、ヤマの中へ逃げ込みました。

日が西にしまみしたので仕事をきりあげ家に帰るときのことでした。道の辻できれいな女の人に出会いました。「だんなさん、いい床屋がありますから案内します。」と、いので仕事も

おわってホツとしたところでしたので女の人についていきました。すこし歩いたところのヤマの近くにポーツと明かりがついたところがありました。「だんなさん、ここですよ。」男が座りこみますと急に気持ちがよくなりウトウトと眠りはじめました。「もうすぐですよ。」と、夢みこちで聞いていましたところ、サアと、いちじんの風とともに、あたりが暗くなったときです。「おーい、おーい。」と、呼ぶものがあります。男がその方を見ますと、提灯をつけた家のものたちでした。夜中になつても帰つてこないのです。きたのだそうです。このときの男の頭は丸坊主になっていました。これは、ひるまの狐が意趣返しに女の人に化けて男の Mage を食いちぎつたのだそうです。

R80 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率 80% の再生紙を使用しています

お・茶・番・る・ま・ち



[狭山市広報] VOL.527

発行日 / 平成 11 年 6 月 10 日 (毎月 10・25 日発行)  
発行 / 狭山市  
編集 / 狭山市企画総務部広報課  
〒350・1380 埼玉県狭山市入間川 1・23・5  
TEL 042・953・1111 (内線 7161)  
FAX 042・954・6262 テレホンガイド さやま ☎ 0120・460・380  
ホームページアドレス http://www.city.sayama.saitama.jp/